

役員会（平成17年度第3回）議事要旨

1. 日 時 平成17年5月19日（木） 15:00～15:45

2. 場 所 事務局棟3階 会議室

3. 出席者 安田学長（議長）
山本理事、磯貝理事、北田理事、村井理事

陪席者 茶島総務部長、小島研究協力部長、田保橋総務課長、末永会計課長、荒井施設課長、奥田研究協力課長、田村学生課長、三原学術情報課長、鈴木企画室室長補佐、中條企画室専門員、松下監査室主任、矢倉企画室員

4. 議 事

（前回議事要旨の確認）

「役員会（平成17年度第2回）議事要旨（案）」について、原案どおり承認された。

（報告事項）

（1）修了生アンケート結果について

磯貝理事から、本年2月に実施した修了生アンケート結果について、回収率がやや低下したが、回答内容に大きな変化は見られない旨の報告が行われた。

これを受けて、本アンケートの分析及び対応等について種々意見交換が行われた。主な意見は次のとおり。

- ・経年的なデータ解析を行う必要がある。
- ・学生の講座配属に関しては、できる限り希望に添うよう配慮しているため、不満が解消されてきている傾向が見られる。
- ・大学会館の食堂の改善に関する意見が多いので、検討する必要がある。
- ・コンビニエンスストアの誘致を検討してはどうか。

（2）留学生アンケート結果について

磯貝理事から、平成16年度の年度計画に基づき実施された留学生アンケート結果について報告が行われた。

これを受けて、本アンケートの分析及び対応等について種々意見交換が行われた。主な意見は次のとおり。

- ・回収率の向上を図る必要がある。
- ・回収率が低かった理由は、自由形式で記載するアンケート項目が多く、またアンケート実施時期が研究発表等の時期と重なったことが考えられる。

(3) 平成17年度科学研究費補助金交付内定状況について

磯貝理事から、資料「平成17年度科学研究費補助金交付内定状況」に基づき、科学研究費補助金交付内定が203件（前年度177件）、直接経費818,900千円（前年度866,600千円）、間接経費が83,520千円（前年度75,510千円）であった旨の報告が行われた。

これを受けて、科学研究費補助金等を申請したが、研究を遂行する上で必要最小限の研究費を獲得できなかった教員・講座に対して支援策を検討してはどうかという意見があった。

(審議事項)

(1) 遺伝子教育研究センター実験施設の管理運営に関する規程の制定について

磯貝理事から、資料「遺伝子教育研究センター実験施設の管理運営に関する規程の制定(案)」に基づき、説明が行われ、審議の結果、原案どおり承認された。

(2) 平成17年度外部資金の受入れについて

山本理事から、平成17年度外部資金の受入れ状況について説明が行われ、審議の結果、原案どおり平成17年度の共同研究7件（12,520千円、3,600千円）、受託研究3件（4,300千円）及び寄附金11件（12,600千円）の受入れが承認された。

(3) ライセンス対価としての株式取得に関する方針について

山本理事から、資料「ライセンス対価としての株式取得に関する方針(案)」に基づき、本学発ベンチャー企業からのライセンス対価としての株式取得を原則として認め、また取得する株式は原則として無議決権株式とする旨の説明が行われ、審議の結果、原案どおり承認された。

以上